



あさがや

7・8月

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 TEL: 3314-7211
梅里区民集会所 〒166-0011 杉並区梅里2-34-20 TEL: 3317-3310 阿佐谷地域区民センター協議会 編集: 広報部 5,500部

2015年夏まつり 盆おどり

8月1日(土)・2日(日)
午後6時~8時30分

梅里中央公園

- 主催: 梅里中央公園盆おどり実行委員会
梅里二丁目町会・東一会・東二会・杉成商店会・
東京土建杉並支部成田東分会
阿佐谷地域区民センター協議会
- 協力: 松ノ木町会・松ノ木中PTA・松ノ木小PTA
東田中PTA・東田小PTA・堀之内小PTA
杉並第二小PTA・友栄会
- 協賛: 西京信用金庫阿佐谷支店



第62回 阿佐谷七夕まつり
8月5日(水)~9日(日)
詳細は阿佐谷パールセンターホームページ
<http://www.asagaya.or.jp/>

阿佐谷地域区民センター協議会ホームページ
<http://www.asagaya-kyogikai.org/>

検索キーワードは「阿佐谷地域」
講座やイベントの最新情報をどうぞ



自転車での来場は
ご遠慮ください

※一部の機種によっては対応していない場合があります

報告

3月1日/4月5日/5月10日(日)

「小学生俳句教室」～作ってみよう、心に浮かんだ五、七、五～



高柳克弘先生のご指導のもと、小学生を対象とする俳句教室が、3月から5月にかけて3回開催され、15名の小学生が参加しました。

1回目は桜湯、シャボン玉、折り紙、2回目は風船や風車を使った遊びを実際に体験し、その中から感じ取ったことを俳句にしました。3回目の開催日は母の日だったので、作った句をはがきに書いて家族へのお土産として持ち帰りました。また、3回の教室で作った作品の中から、6月28日に開催の子どもフェスティバルで発表する作品を選んで半紙や色紙に清書しました。

子どもたちは毎回目を輝かせて作品づくりに取り組んでいました。句の表現力や感性には大人もびっくりさせられました。多くの参加者から今後も継続してほしいとの声があり、充実した俳句教室になりました。

報告

6月4日・11日(木)

「仏像鑑賞入門」～仏像、慈悲の顔・憤怒の顔～



今や当協議会の看板講座となった木村健氏(NPO法人シニア総合研究協会理事長)の仏像鑑賞入門講座。今回で3年目、7回目の講座となりましたが、定員を2倍以上上回る大勢の方々からご応募をいただきました。今回の講座では仏像の表情に着目。見る者の心を和ませる「慈悲の顔」や人々の不行状を叱る「憤怒の顔」等、仏像の表情はさまざまですが、それぞれの代表的な仏像を取り上げて、その特徴や観賞の仕方、楽しみ方を映像で分かりやすく解説していただきました。受講者からは、「前回の講座で教えていただいた京都の仏像に会いに行ってきました」、「曼荼羅の意味や見方を初めて知ることができました」等の声が寄せられていました。

報告

6月6日・13日・20日・27日(土)

ミドルのための体幹強化トレーニング教室(入門編)



この教室は30歳代から50歳代までの男女22名が参加して行われました。体幹強化とは、骨格に接している内面筋を鍛え、若さを保つもの。まず、講師より体幹強化の必要性と効果について解説がありました。「ポッコリお腹が解消され、姿勢が良くなり、持続力がアップしますよ」との話で、皆様の目が輝きました。その後トレーニングを開始。経験のない方がほとんどなので、最初はキツイと言っていた方も、次第に体が楽に動くようになりました。この教室だけで終わるのではなく、これからも自宅や体育施設等で継続され、健康を維持していただくことを期待しています。

お知らせ

杉並区交流協会主催「外国人とのコミュニケーション講座」が当センターで開催されます

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催や外国人観光客の増加に伴い、外国の方と接する機会が増えています。とは言っても英語や中国語を今から勉強するのは大変です。その時にどうしたらいいのでしょうか?そこで、簡単で外国人にもわかりやすい日本語で、外国人とコミュニケーションをとる方法を学ぶ講座を企画しました。実際に外国人ボランティアと実践練習する体験型講座です。奮ってご参加ください。

- 日時: 7月22日(水) 午後2時～4時30分
- 場所: 阿佐谷地域区民センター3階 第4・5集会室
- 講師: 日本語教師 深田みのり氏
- 定員: 30名(先着順)
- 参加費: 500円
- 申込: 杉並区交流協会(Tel.03-5378-8833, Fax.03-5378-8844)へ、
「(1)氏名(ふりがな)、(2)住所、(3)年齢、(4)電話番号、(5)EmailまたはFax番号」をご連絡下さい



杉並区立 杉並第九小学校

～創立80周年～



創立式典（昭和11年）



今回は、今年創立80周年を迎える杉並第九小学校を訪ね、この4月に着任された清水明校長先生にお話を伺いました。

杉九小は、昭和10年4月1日に杉並第五尋常小学校の分教場（児童数286名・5学級）として開設しましたが、児童数の急激な増加に伴い、同年12月23日に杉並第九小学校と校名が変わりました。昭和27年には、在籍児童数がピークの1800名になりましたが、同年、馬橋小学校が建設され、学区区域が変更になり、児童と先生の一部が馬橋小学校に移動しました。現在の在籍児童数は少子化の影響もあり、361名となっています。

創立80周年記念イベントとしては、6月5日（金）に開校記念児童集会を、また、10月24日（土）に開校記念式典ならびに祝賀会を開催し、創立80周年記念誌“すぎく”を編集・発行する予定とのことです。

最近の学校は、地域の方々などで構成する学校支援本部が主体となって、PTAと協力しながら、課外活動やサークル活動など、上手に運営されているとのこと。

杉九小は、平成23年度学校給食文部科学大臣表彰を受

けています。PTAの方からは、栄養士の先生が工夫を凝らした給食が、育ち盛り子ども達に大好評だという声が上がっています。

取材中に休み時間となり、大勢の児童達が先生方に見守られながら元気に校庭を走り回っていました。兄弟姉妹が揃って通っている子ども達もいるせいか、学年を超えたグループで遊びまわっており、他の学校の先生からは、杉九小は昭和時代の学校のようなだと言われているとのこと、OBである取材担当の目にも懐かしく映りました。

「学校教育のプロである教員は、教育方針すなわち学校が今やっていることを、保護者会、ホームページ、学校便りなどを通して広く情報発信し、地域と人々の理解を得るよう努力する。一方、学校教育を越える家庭教育に類することに関しては、家庭教育のプロである保護者の方々をお願いします。

学校と家庭が相互理解を深め協力して、それぞれの役割を果たしながら子どもたちに接することにより、子どもが良い方向に育つ。」というのが民間企業出身の校長先生の持論です。

現状は児童の安全確保のために校門が施錠されていて、言わば閉鎖的な環境にありますが、校長先生が描かれている理想の学校像は、緑に囲まれた校庭にベンチがあり、地域のお年寄りが気軽に立ち寄って、休み時間に子ども達と談笑しているような学校とのこと。学校と地域の人々が互いの顔が見え、地域の人々が“おらが学校”を意識できるような関係になってほしいと、熱く語っておられました。



現在の校舎

予告

9月5日(土)

防災・減災まちづくり 2015

日本列島に住まざるを得ない私たちは地震の脅威から逃げられません。日頃から、震災後に後悔しないような防災・減災対策が充分であるのか、究極の対応策である私たちの街づくりを如何に進めて行ったら良いのかなどを再確認したいと思います。このような視点から、杉並区の北部は木密地域、狭隘道路が多いという地域特性を踏まえ、安全・安心・快適な街づくりを進めるにはどうしたら良いか、皆様の身近な所で防災に力を入れている行政、地元町会・自治会の皆様と、徹底的に話し合う機会を設けました。奮ってご参加下さい。

●開催日時：9月5日（土） 午後1時30分～4時30分 ●開催場所：阿佐谷地域区民センター3階 第4・5集会室

第一部

基調講演

「地域の防災・減災対策、主にまちづくりの視点から」
杉並区危機管理室 防災課 武田 護 課長

第二部

活動報告

コーディネーター：(株)都市環境研究所 藤野 康 主任研究員
町会・自治会代表：3地区町会連合会
外国人代表：エベレスト・インターナショナルスクール、ジャパン（ネパール学校）校長
アドバイザー：杉並警察署、杉並消防署

第三部

クラシック・コンサート

日本フィルハーモニー交響楽団元楽団員による弦楽三重奏

申し込み方法は本紙の最終頁でご確認ください

阿佐谷地域区民センター協議会 講座・催し案内 [7月以降の募集]

教室・講座名	定員	開催日時/場所	費用	内容	講師	締切日
2015夏まつり盆おどり		8月1日(土)・2日(日) 午後6時~8時30分 梅里中央公園		毎年恒例の盆おどり大会です。地元の名町会や商店会などの団体が参加し、地域の皆さんが一緒になって楽しむイベントです。みんなでやぐらを囲んで、楽しい夏の一夜を過ごしましょう。模擬店、緑日もありますよ! ※雨天の場合は中止になることがあります。		当日直接
防災・減災まちづくり2015	90名	9月5日(土) 午後1時30分~4時30分 阿佐谷地域区民センター 3階第4・5集会室	無料	第一部 基調講演:杉並区危機管理室 防災課 武田 護 課長 第二部 活動報告:阿佐谷・馬橋・成田3地区町会連合会代表、ネパール学校校長 第三部 弦楽三重奏:日本フィルハーモニー交響楽団元楽団員 長寿応援対象事業		8月26日
杉並に生きた作家 「有吉佐和子」 再発見	60名	9月12日・19日(土) 午後1時30分~3時30分 阿佐谷地域区民センター 3階第4・5集会室	無料	理知的な視点と旺盛な好奇心で多彩な名作を残した小説家有吉佐和子さん。没後30年を経て、今もなお色あせることない作品の数々や作家活動の裏側などを〈家族〉をキーワードに紹介します。長寿応援対象事業	杉並区立郷土博物館 学芸員 西方ゆり恵 (にしかたゆりえ)氏	8月28日
第5回 ワクワク! どきどき?科学で遊ぼう	600名	9月27日(日) 午後1時~4時 阿佐谷地域区民センター	無料 (一部有料)	毎年恒例のイベントです。子ども達の科学離れを防ぎ、科学を好きになってもらうように、小学生のみんなに実験や手品や工作をしながら、科学の不思議、楽しさを体験してもらいます。	サイエンスホッパーズ・ 社会教育センター・ 蔵前理科教室・他	当日直接

※毎月11日発行の「広報すぎなみ」、当協議会ホームページにも講座・催し案内を掲載しています。

長寿応援対象事業と表示された講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します。

この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当[TEL:03-3312-2111(代表)]へおたずね下さい。

[申込方法] ◆往復はがき(1枚に1人1件)に教室・講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、

〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ。(往復はがきの記載方法はホームページ参照)

◆締切日必着(「当日直接」を除く)。 ※抽選結果を返信します。

トピックス

ご存知ですか? 中杉通りケヤキ並木の生い立ちから将来



作業直後



現在

中杉通りケヤキ並木がばっさり剪定や伐採された時のことを覚えていますか? 昭和29年、殺風景な防火ベルト地帯であった中杉通りに、地元の人々が苗木119本を植えたことに始まったケヤキ並木が、約270本に増え、南北約1500mの緑のトンネルを形成して、杉並百景の一つに選出されています。60年を過ぎたケヤキは、大木化して狭い道路空間で込み合い、枝や幹が腐朽、樹冠が肥大化するなど様々な問題が出てきました。そこで「ケヤキのトンネル」を50年後も守り育てるために2012年に「中杉通りケヤキ並木保護管理」事業が始まりました。初めは大胆な伐採作業を驚きで見守った人々も、新芽が芽吹き、生き生きと枝を伸ばす姿に改めて自然の力を感じているようです。将来のケヤキ並木がイメージできる説明看板が今も立っています。お散歩がてら見に行きませんか?

トピックス

今年も緑のカーテンが夏を涼しげに



ご存知でしたか? 昨年は外装の塗り替えの為、実施されなかった区役所の緑のカーテンが元気に育ち始めています。区では平成20年からCO2削減の取り組みの一環として「緑のカーテン」を設置しています。それぞれ、ヘチマ8本、ゴーヤ6本、アサガオ5粒を植え込んだプランターを、区役所本庁舎南側に28個並べています。9月下旬から10月上旬にはヘチマが屋上に到達する見込みです。育ったゴーヤなどは、近隣の保育園児たちが収穫する予定です。苗からならば、今からでも遅くありません。自宅でもいかがですか? チャンプルーにしてもサラダにしても美味しいゴーヤがおすすめです。

休館日

阿佐谷地域区民センター 7月14日(火)・15日(水)・28日(火) / 8月11日(火)・19日(水)・25日(火)

梅里区民集会所 7月7日(火)・21日(火) / 8月4日(火)・18日(火)